

令和7年度府中市立府中第一中学校授業改善推進プラン（学校全体の取組）

◎児童・生徒の資質・能力を育成するため、教育活動で特に重視する4つの視点
➡ 【発見すること】【対話すること】【決定すること】【表現すること】

1 現状及び課題等

(1) 学習改善の視点（生徒の学び方）

・各教科においては、ICTの活用や学び方などの充実により、思考力等高い学力にあるが、将来や夢や目標を持っている生徒の割合が国より低いことからキャリア教育の視点を取り入れた学習の充実を図る必要がある。

（視点1）主体的に課題等を設定するとともに、その過程において意思決定をする。

（視点2）情報を収集し活用する中で、自らの意見をまとめて表現するとともに、生徒相互の協議を通して考えを調整する。

（視点3）習得した事項や考え方を活用する中で復習し強化する。

（視点4）課題解決の計画、探究、振り返り、調整に自信を持って取り組む。

(2) 指導改善の視点（教師の指導方法）

（視点1）各教科においては、生徒の取り組みを認めるとともに個人内評価に活用する。

（視点2）「金融教育」「職場体験」「選挙体験」「道徳」等の取り組みだけでなく、地域人材を活用する。

（視点3）従来の教育活動の中で育成されている思考力や学ぶ態度の一層の伸長を図る。

（視点4）全教科において、基盤となる知識・技能の習得とその活用を図るとともに、生徒が主体的に課題解決を図る場面を意図的に設定する。

（視点5）「デジタル教科書」や「デジタルを活用した情報共有」等の特性を理解し、単元の中で適切に活用する。

2 学校全体で目指す授業像

(1) 目指す生徒の学びの姿

○知識・技能を身につけ、それを課題解決に活用するとともに自ら設定した課題を探究する中で自らの学びを調整・決定する学び

①基礎・基本を理解し、それを積極的に活用する。

②課題を設定し、課題解決に向けて主体的に計画・情報収集・分析・考察することができる。

③生徒相互に自らの考えを伝え合い、意見を参考にし、深め、意思を決定する。

(2) 目指す授業像

○各教科等において、基盤となる知識・技能をしっかり教え、生徒がそれを活用する過程で教員が助言する単元構成と授業

①習得・活用・探究の過程を単元内に設定し、教える部分と生徒が学び取る部分を計画する。

②活用から探究にかけては、生徒の主体的な取り組みを取り入れる。

③対話を通して生徒が相互に考えを深められるよう助言する。

①～③までを単元等において展開する。

3 学校全体で取り組む授業改善の具体的な取組

(1) 各教科における授業改善のポイント【全学年共通】

国語	活動や発問を工夫して、根拠を明確にしながら、自分の意見を持てるようにする。また、ICT端末などを活用して、授業の効率化を図り、自分で考えを深めたり、話し合ったりする時間をできるだけ多く設ける。【発見・対話】	美術	発想や構想の場面では対話的な活動、導入やまとめではポートフォリオによる振り返りを行い、主体的に学習に取り組む態度を支援する。【発見・対話】
数学	授業中の内容から課す課題や定期考査などの振り返り課題のように、生徒自身が振り返ることのできる機会を多く設けて生徒に主体性を育む授業を展開する。【発見・決定】	技術	単元を通した学習内容を生活に結び付けるとともに、工具の使い方等については、ICT機器を活用しながら、見通しを持って活動ができるよう支援する。【発見・決定】
社会	単元をつらぬく学習課題の設定を基本とし、資料の読み取り、自分の考えを言葉にして相手に伝えるなど、課題解決に向けた探究活動・協働的学習を積極的に取り入れていく。【決定・表現】	家庭	単元を通した学習を生活に生かせる課題設定を行い、実習や授業の中で疑問を言葉で表現できるように指導を充実させる。【発見・表現】
理科	個々の生徒が、自分の考えを伝えられる場を増やすことで、自己有用感を高める工夫を行う。【決定・表現】	保健 体育	各単元において、自分の能力に合った課題設定をし、課題解決に向け主体的な取り組みと、グループ学習などで教え合う授業展開を基本とする。【決定・対話】
音楽	授業の目標を明確かつ簡潔に示し、教師の指導・助言を通して生徒の学びを支援する。生徒は目標の達成に向けて互いにに関わり合い、主体的に学ぶ姿勢を育成する。【対話・表現】	外国語	・家庭学習を支援し、学習習慣の定着を図るため、デジタル教科書を有効活動した学習活動を行わせる。 ・基礎的な内容を基として、英語使用の場面を設定し、表現できる機会や表現できる内容を深めていく。【決定・表現】

(2) 生徒用タブレット端末の活用【市共通】

・フィグジャムやスライド、スプレッドシートを活用して、自分の考えを表現する。【表現】

・単元前の予習に、デジタル教科書を活用し、学習の見通しを立てさせる。【決定】

・単元末の振り返りとして、eライブラリアドバンスを活用し、自らの達成度を把握させる。【発見】